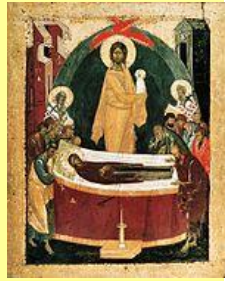


2018年8月教会便り 砂川～滝川

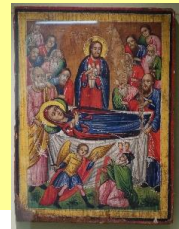
主任司祭 ナルチゾ神父

私は長年「リーダーズ・ダイジェスト」を愛読していますが、考えさせられる話ばかりで、本当に良い雑誌だと思います。その中で、「還暦を迎えて後悔していること」というタイトルで、六十代の男性の書いた手紙が載っていました。その男性が、還暦を迎えてから、奥さんが死に、子供は結婚して今は一人ぼっちになり、これまでのことを振りかえったときの思いです。



結婚後一年たって、ある朝出かける時、奥さんに「今日は私たちの結婚記念日だから、早く帰ってきてください」と言われたが、仕事が忙しくその夜帰ったのは、十二時を過ぎていた。長男が生まれそうだから早く病院にきてほしい、そばにいてほしいと、家内に頼まれたが忙しくて行くことができなかつた。四人の子供に恵まれたが、その誕生の時に一度もそばにいてあげることができず、家内はどんなに淋しい思いをしたのだろうか。また父親として、この世に生まれる自分の子供を迎えることができなくて、とても残念に思っている。子供にわびたくても、過ぎてしまったことですから無念でいっぱいです。子供の入学・卒業の度に、お父さんも来てほしいと頼まれたが、一度も参加できなかったことも、今はつらい思い出です。家内の具合が悪い時も、会社を休んでほしいと云われたが、仕事が大事と思いどんなに家内を悲しませたか、今になってはじめてわかった。六十才で退職してから、朝から晩まで何もすることがなく、散歩しながら秋の葉が木から落ちるのを見えています。という内容でした。

この男性の手紙を読んだ時、私はまだ六十才になっていませんでしたが、忙しいという理由で私もたくさんの大事なことを粗末にしてきたと思いました。本音として過去に戻りたい思いですが、山から流れ出た水が戻らないように、過ぎた生涯も戻ってきません。日本人が一番多く使う言葉は「忙しい」という言葉です。文字を見ると、心を亡ぼすと書きますが、なるほど心の大事なことを失って、心の中がむなしさでいっぱいになります。聖書に有名な話があります。イエスは二人の姉妹の家に行きました。姉の方はもてなしで忙しくて妹の方がイエスと話をしている場面ですが、姉の不満に対して、イエスは「マルタ、マルタあなたは多くのことに思い悩み心を乱している。妹さんは良い方を選んだそれを取り上げてはならない」と云われます。私達も多くの事に思い悩んで、そのただ一つの大事な事を失っているのではないのでしょうか。それは心の平安と喜びです。



8月の主な典礼・ミサ時刻

日	曜	典礼暦	砂川	美唄
5	日	年間第18主日 当教会出身聖職者・修道者のために祈る日	9:00ミサ 先読:高塚 第1:高塚 第2:本田 典礼聖歌: 三上夫妻	11:00
12	日	年間第19主日 司祭と召出を求めのために祈る日	9:00ミサ 先読:多田 第1:多田 第2:三上朋 典礼聖歌: 高塚/野呂	11:00
15	水	聖母の被昇天	9:00	11:00
19	日	年間第20主日 病者と洗礼志願者のために祈る日	9:00ミサ 先読:高塚 第1:高塚 第2:千田裕 典礼聖歌: 安藤/西川ヨ	11:00
26	日	年間第21主日 教会から離れた信者のために祈る日	9:00ミサ 先読:多田 第1:多田 第2:野呂 典礼聖歌: 千田裕/野呂	11:00

◆平日のミサ ○砂川教会:月曜日～金曜日 6:30、土曜日10:00 ○美唄教会: 金曜日10:30

◆今月の霊名記念日の方…おめでとうございます(敬称略)

○砂川教会	○美唄教会
10日 聖ラウレンチオ助祭殉教者 三上省吾	11日 聖クララおとめ 米通 心、船野由美
11日 聖クララおとめ 齊藤美代子、大西樹梨、多田聖華	15日 聖母の被昇天(マリア) 加賀綾子、建部絢子
14日 聖マキシミアノ・マリア・コルベ司祭殉教者 本田啓輔、西村儀男	21日 聖ピオ10世 菅野牧雄
15日 聖母の被昇天(マリア) 千田アヤ子、千田裕子、多田明美 舩甚峰子、平間美智子、西川ヨシ子	23日 マリアローザ 山本育子
15日 聖母の被昇天(マリア・アスンタ) 鎌塚静子	27日 モニカ 坂本礼子、米通里奈、三間信子
18日 聖ヘレナ皇太后 間野染子	25日 マリアローザ 山本育子
25日 聖マリア ミカエラおとめ 野呂幸子	28日 アウグスチーノ 菅野 仁

花当番	
4日(土)	多比良
11日(土)	野呂
18日(土)	三上(朋)
25日(土)	多田(明)

◆砂川教会 お知らせ

- ・ロザリオ会はお休みです
- ・毎週水曜日 10:00～ 聖書に親しむ会を実施しています。
- ・15日(水) ごミサ後 墓地で共同祈願を行います。(雨天は中止です)

◆美唄教会 お知らせ

- ・12日(日)美唄教会の納骨堂に関係する方々や帰天された方々のための「慰霊ミサ」です。

◆その他

- ・26日(日)札幌カリタスの日(献金)